

第62号

令和4年7月15日  
森山地区社会福祉協議会  
TEL. 0957-36-0889  
FAX. 0957-36-3735

# 地区社協だより もりやま



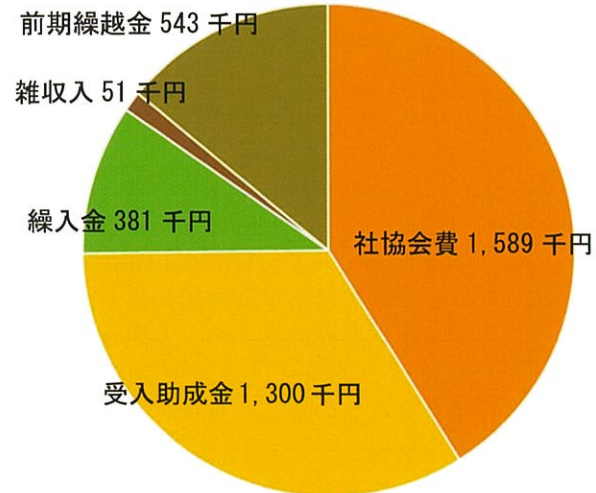
唐比ハス園

## 森山地区社協は皆様の支えで運営されています

### ～令和3年度森山地区社協決算結果のお知らせ～

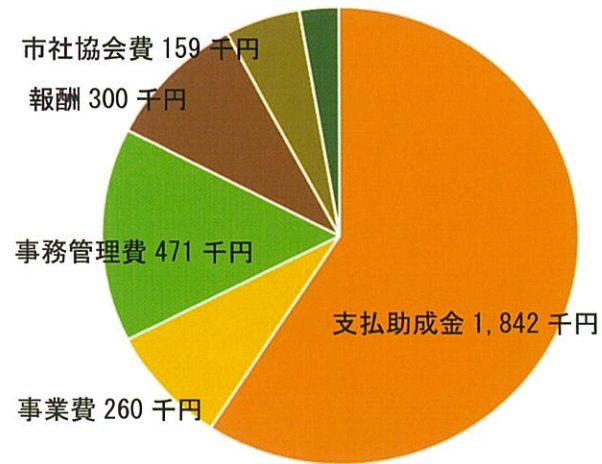
森山地区社協は、皆様の支えで運営されています。令和3年度決算結果をお知らせします。

#### 令和3年度 収入 (3,863 千円)



社協会費：会員皆様からの会費  
受入助成金：市社協からの助成金  
繰入金：特別会計（寄付金）からの繰入れ  
雑収入：コピー利用料など  
前期繰越金：令和2年度からの繰越金

#### 令和3年度 支出 (3,115 千円)



支払助成金：自治会、サロン、老人福祉大会等助成  
事業費：高齢者への新米、餅贈呈等  
事務管理費：コピー機使用料、事務用品、切手代など  
報酬：会長、事務局長報酬  
市社協会費：市社協への会費

決算結果：収入3,863千円—支出3,115千円=748千円（翌年度繰越金）

地区社協の主な事業	高齢者対策事業	ひとり暮らし高齢者への新米配付・もち贈呈
	金婚夫婦表彰	金婚夫婦の表彰（10組）
	研修会	防減災研修会、地域福祉セミナー
	防減災まちあるき事業	唐比自治会（本村・小原地区）
	福祉活動助成	老人福祉大会、サロン活動等への助成
	諫早市指定管理事業	森山老人福祉センターの運営

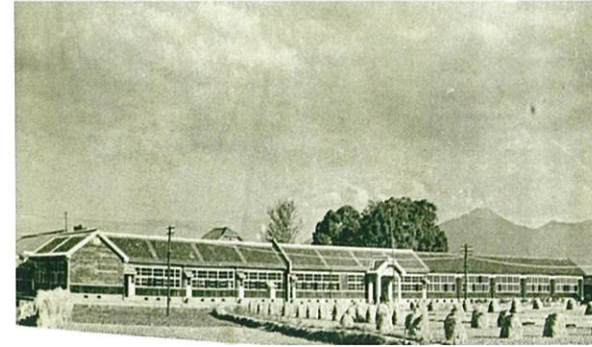
## 残しておきたい森山の記録・あの日あの頃

ご家庭で眠っている古い森山の写真を地区社協にお貸しください

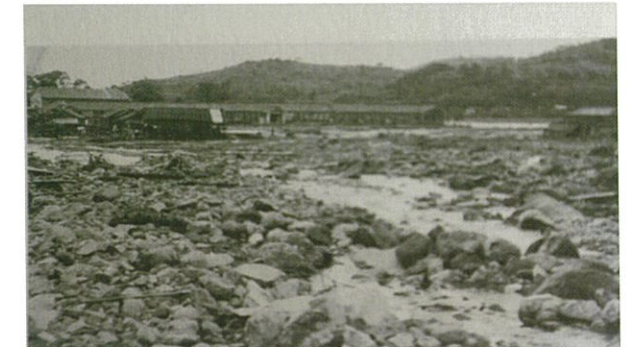
森山村は、明治22年町村制の実施に伴い旧森山村、井牟田村、唐比村の3村が合併して発足しました。以来、昭和44年の町制施行、平成17年諫早市との合併を経て133年の年月を重ね、今日に至っています。森山の歴史を複写した写真で紹介いたします。

ご家庭のアルバムのなかの古い森山の写真を森山地区社協にお貸しください。スキャンして記録として保存して原本は返却いたします。

### 【森山中学校の今昔】



昭和22年創立 森山中学校 校舎の前は水田が広がる。稲小積が見える。現在はグラウンド



昭和32年7月25日諫早大水害 森山中学校付近、井手口山津波、二反田川氾濫



昭和24年頃 森山中学校



現在の森山中学校

### お知らせ

○ひとり暮らし高齢者への森山産新米配付  
新米コシヒカリを8月20日（土）に行います。

○金婚夫婦表彰  
9月19日（日）敬老の日に行います。昭和47年1月1日～12月31日に結婚された森山在住のご夫婦が対象となります。各自治会長に申し出てください。

### 「寄付ありがとうございました」

左記の方々からご厚意による寄付金をいただきました  
寄付金は、自治会福祉活動助成等、森山地域の福祉事業に大切に使用させていただきます。  
令和4年4月1日～6月30日受付

#### 《香典返し》

- ◎杉谷 美恵 チエ子様
- ◎杉谷 勇 様
- ◎上井牟田 石嶋 勝子様
- ◎下井牟田 原 千津子様
- ◎杉谷 吉谷 春夫様
- ◎杉谷 ヤスエ様
- 【亡夫 利昭様】
- 【亡夫 道治様】
- 【亡母 ヤスエ様】



## 地域からニセ電話詐欺・悪徳商法の被害を防ぎましょう

～ふれあいいいきサロンで被害防止の講話会を実施～

ニセ電話詐欺や還付金詐欺などの被害が多発し社会問題となっています。また、私たちの暮らしは高齢者を狙う悪徳商法もはびこり、さまざまな危険に囲まれています。

このような状況を背景に、ふれあいいいきサロンでは諫早消費生活センターや諫早警察署の専門家を招き、被害を防止するための講話会を開催しています。

### 《ニセ電話事例》

#### 事例① ニセ電話

令和4年4月～5月、森山町内で諫早警察署の警察官を名乗る複数のニセ電話が発生。「逮捕した詐欺グループがあなた名義のキャッシュカードを持っていた。自宅に向かうのでキャッシュカードを用意してください」あるいは「犯人の顔を見てもらいたいのでお宅へ行って良いか？」との不審電話あり。

#### 事例② ニセ電話詐欺

令和4年3月頃、諫早市内において80歳代女性が多額の詐欺被害に遭いました。県警防犯協会職員や会社員を名乗る男性から「あなたの個人情報が出ています。」との電話を発端として、高齢女性の心理を突いて、複数の人物から言葉巧みにATMから犯人側に現金振り込みを指示され被害にあった。

被害に遭わない  
ために

- あわてず、落ち着いて行動する。
- 一人で判断せず、家族や警察に相談する。
- 自宅に「防犯機能付電話機（撃退機）」を設置する。  
(諫早警察署が無料貸出を行っています。)

《情報提供：諫早警察署》



### 《トラブル相談事例》

- 事例① 点検商法にご注意～無料点検を装って高額請求
- 事例② お試し購入のつもりが定期購入だった～通信販売
- 事例③ 架空請求～身に覚えのない請求がきた
- 事例④ 押買い～和服、貴金属等を安価で買取る

悪徳商法に  
遭わないために

- うまい話は信用しない
- 家族、知人、相談機関に相談する
- つられて返事をしない
- きっぱり「いいません」と断る

《情報提供：諫早市消費生活センター》

### 【ふれあいいいきサロンの講話会】

- 5月27日 唐比 巡川公民館サロン
- 6月10日 本村 喜集会
- 7月07日 唐比 小原木曜会サロン

本村・喜集会の講話会⇒



## 認知症を学び・考える 第3回地域福祉セミナーを開催

森山地区社協は、第3回「地域福祉セミナー」を6月29日、森山公民館で開催しました。「高齢者の5人に1人が認知症になると予測されています。(厚労省調査) 今回のテーマは「認知症を考えるパートII」として認知症を学び考えることが目的。



脳トレを行う受講者の皆さん

講師の社会福祉法人清和福祉会の高森喜嗣氏、森真彦氏、里慎一氏から認知症の症例、認知症を予防するためのレクリエーション、事例紹介、認知症の方への接し方などの研修を受けました。

なかでも、紹介された認知症ケア技法の「ユマニチュード<sup>®</sup>」には高い関心が寄せられました。これは、認知症を患った人に対しても一人の人間として優しく接することが大切で、次の4つのことが重要だと紹介されました。

### 【ユマニチュード4つの柱】



(重山三重子氏「注目の認知症ケア・ユマニチュード」ネット記事から転載)

4人に1人が認知症になるというデータもあります。認知症に対する正しい理解を深めて、予防とともに早期発見と適切な対応で認知症と向き合ってみましょう。

受講者からは「私たち自身が認知症にいつなるのか？子ども達の世代に聴いて欲しいと思います」「大変判りやすかった」など多くの意見がありました。

地域福祉セミナーは、次回は9月開催予定です。

介護施設の利用方法やご家庭での介護相談など、どんなことでもお気軽にご相談ください。

(注) ユマニチュード (Humanitude) とはフランスで考案された認知症介護技法で、ケアを受ける人の「人間としての尊厳」「人間らしさ」を大切に、ケアを行う人の優しい気持ちを伝えることを重視しています。近年、日本でも注目されています。

また、セミナーでは、認知症を予防するためのレクリエーションとして「脳トレ」が紹介されました。頭を使って考えながら行うことが、脳をよく使い、認知症予防に効果があるとのこと。認知症は身近な病気で2040年には高齢者の

森山町地区社会福祉協議会  
ちよとしたお悩みもご相談ください  
相談無料

# 介護の相談会

秘密厳守します  
事前申し込みは必要ありません

毎月第4金曜日  
午前8:30～午後17:00まで  
会場：森山地区社協(森山公民館内)

介護についての悩み・介護にかかる費用・介護保険利用までの流れなどを相談がお答えします。今は介護が必要のない方もお気軽にお立ち下さい。

主催：森山地区社会福祉協議会 住所 森山町本村1300番地  
協力：社会福祉法人清和福祉会 TEL 0957-36-0889  
特別養護老人ホーム秀峰荘 FAX 0957-36-3735